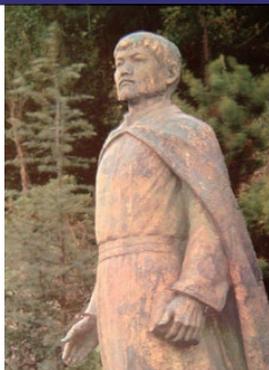


広報 なかわだ

第 402号

7月の予定

教会委員会	14日(日)
信徒の会 例会	21日(日)
ガーデン・パーティ	27日(土)
子どもと共に捧げるミサ	28日(日)



2013年7月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行

泉区中田北1丁目9-1
Tel. (045) 803-6141

<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

2013年7月7日

福者ペトロ岐部司祭と187殉教者(記念日:7月1日)

マルタとマリア

主任司祭 小林 陽一

エルサレムに近いベタニア(現在のエル・アザリエ)という村にお入りになったイエス様と弟子達は、マルタという女性に家に迎え入れられました。(ルカ福音書 10章-38)

マルタにはマリアという姉妹がおりました。家に入ったイエス様が弟子達に語りかける話を、マリアはイエス様の足元に座って聞き入っておりました。しかし、マルタはいろいろもてなしのために忙しく立ち働いていました。マルタはイエス様に近寄って、「主よ、私の姉妹は私ひとりにもてなしをさせておられますが、あなたは何ともお思いになりませんか。手伝うように言ってください」と言いました。主はお答えになりました。

「マルタよ、マルタよ、あなたは多くのことに心を配り、思い煩っているが、必要なことはただ一つだけである。マリアはそのよい方を選んだ。それを彼女から取り上げてはならない」と。

マルタとマリア。同じ家に住んでいても性格の異なる二人。イエス様を家に迎え入れたこの日、マルタは主と弟子達をもてなすことこそ御旨と思ひ、マリアは主の話を聞き逃さないことが御旨と思ひ行動しました。

主は二人をきっと喜んでおられたことと思います。



日	曜	典 礼	ミ サ	備 考
3	水	聖トマ(祝日)	祝日ミサ(10時)	
5	金		初金ミサ(10時)	掃除
6	土		主日ミサ(18時)	
7	日	年間第14主日	主日ミサ(9時)	
13	土		主日ミサ(18時)	掃除
14	日	年間第15主日	主日ミサ(9時)	
20	土			掃除
21	日	年間第16主日	主日ミサ(9時)	
26	金	聖ヨアキムと聖アンナ※	祝日ミサ(10時)	※ 聖マリア両親(記念日)
27	土			掃除
28	日	年間第17主日	子どもと共に捧げるミサ(9時)	聖堂清掃(A,B地区)

典
礼
こ
よ
み
(
七
月
)

納涼ガーデンパーティのご案内

相互親睦と、近隣の方々との交流を深め、そして、暑い夏を吹き飛ばすため、今年も納涼ガーデンパーティを企画しました。奮ってご参加下さい!

- 日時: 7月27日(土) 午後6時~
- 場所: 中和田教会前庭(雨天の場合は集会室)

※ 駐車スペースがありませんので、車はご遠慮下さい

<主催: 教会委員会 信徒の会>



初聖体おめでとうございます！（6月2日）



わが子の初聖体

6月2日（日）キリストの聖体の主日に要理学校から2人の男の子が初めてのご聖体を頂きました。私は親として2人の後部席から様子を見守っていました。当日は子供ミサ。【子供と共にささげる】ミサの本と聖書と典礼。慣れない手つきで2人で教えあいながら読んでいました。

初聖体の為の勉強会が始まったのは今年の1月。この半年間、毎週ミサ後の30分から1時間、神様についてのお勉強。幼児洗礼ではない私にとって「神様ってどんな方？」から始まるその内容と子供の純粋な感じ方はとても新鮮でした。

『おかあさん、あのね、イエスさまのさいごのしょくじはパンとぶどうしゅなんだよ！』と、嬉しそうに話すわが子。子供の目線で考えたら、毎週ミサで『大人が食べているのは何だろう？』と、不思議に思っていたのかも知れません。今まで分からなかった【ごせいたい】の意味をようやく覚え始めた喜びを一生懸命伝えてくれました。

初めての【ゆるしのひせき】。告解部屋に入るのは私もいまだに緊張します。子供たちはどうなのだろうと・・・と、その様子を遠目にこっそりのぞいてみたら、小林神父様の告解部屋から『陸弘しんぷさま、聞こえますか？』と！子供たちの楽しそうな声も！・・・何と子供たちが神父様役になり神父様のお部屋にいる様子でした。羨ましい！私も入ってみたいなあ～（笑）と幼児洗礼で初聖体を経験する子供たちを羨ましく思いました。そして、そのように子供たちをリラックスさせてから【ゆるしのひせき】を受けさせてくださった小林神父様のご配慮を嬉しく思っています。この日の陸洋の感想は『きんちょうしたかったけどたのしかった！』でした。

初聖体当日。今まで勉強してきた【ごせいたい】を初めて頂く日。入祭の行列の時から緊張しているのが分かりました。ご聖体を頂いた後は嬉しさに思わずニコリ。安堵感もあったのだと思います。その日の感想は2人とも『ドキドキした！』でした。『間違えないようにアーメン言えるかな・・・』不安のドキドキと、初めてご聖体がもらえる喜びのドキドキと入り混じっていたようです。その後もパーティ等で教会の皆さんにお祝いの言葉をかけて頂いた事がとても嬉しかったようでした。この感動を心に留め、これからも神様を近くに感じて毎週のミサを楽しく受けてもらえたらいいなと思っています。

後日談。初聖体から3日後、自宅で学校の宿題中。『おかあさん』『なあに？』『ぶどうしゅをつけたパンとぶどうしゅをつけてないパンはどっちがおいしいのかなあ～？』『・・・（笑）』

4日後確かめるために教会へ！・・・さあ、どちらがおいしいと感じたのでしょうか・・・？（笑）

最後に子供たちが『楽しかった！』と即答するようなご指導をしてくださった森脇さん、またキリストの聖体の主日に初聖体を行うにあたりご協力頂いた全ての方々に感謝いたします。初聖体を受けた大葎原力くんと大宮陸洋。初聖体をサポートしてくれた要理学校の子供たち。全ての子供たちにこれからも神様のたくさんのお恵みがありますように！！

（大宮 ひとみ）



横浜地区『聖歌の集い』に参加して

去る5月26日、三位一体の主日に、カトリック大和教会で行われた「第22回横浜地区聖歌の集い」に参加させて頂きました。この集いは、近隣の教会の聖歌隊や聖歌好きの方たちが集まってグレゴリオ聖歌でミサを捧げる集いで、毎年5月に行われており、20年以上の長い歴史を持ち、集まってくる人たちも顔見知りが多いらしく、とても和やかな雰囲気を感じられました。

当日は天候にも恵まれ、南林間駅から大和教会までの10分くらいの歩行が心地よい運動になりました。聖堂の中に入ると、ヨーロッパ風の天井がいかにも教会らしい雰囲気を醸しており、自然と心が落ち着いてきます。祭壇に向かって左側にテノールとバスのパートが座り、右側にソプラノとアルトのパートが座るのですが、女性の方が多くて、左側の後部も女性によって占められ、聖堂は満席状態でした。

午後3時になって、発声を兼ねた全体での練習が5分間ほどあり、それから本番のミサに入りました。なお、この日はミサ全体をラテン語で捧げるということで、事前に簡単な言葉の説明もありました。

オルガンの音が鳴り渡ると一瞬静寂が訪れ、信仰年の公式聖歌「クレド・ドミネ」の合唱が歌われました。続いて入祭の歌が「三位のみ神の・・・」と歌われてミサが始まりました。「キリエ」も「グロリア」も「クレド」も「サントゥス」もすべてラテン語です。去年は耳慣れた「天使ミサ」だったので、今年は初めて聞くグレゴリオ聖歌だったので、私自身はとても不安でした。この日に向けて、各参加教会では2月頃から練習を重ね、また教会持ち回りでの合同練習も5回ありましたが、全員が結集するのは本番のこの日一日だけなのです。練習でうまくいかなかった所が頭を掠めます。

「キリ～エ レ～イソン」と男声が歌い、その後を女声が繰り返します。えも言われぬハーモニーの中でミサは進行していきました。奉納の歌「Duo Seraphim」、拝領の歌「Ave verum corpus」、閉祭の歌「Cantate Domino」は混声四部合唱でした。四声が美しく協和して、初めに危惧していた不安など全く感じることはありませんでした。歌による祈りは言葉による祈りに倍加すると聞いたことがあります。神様の前でみなが心を合わせて一心に歌を捧げました。聖霊のお助けによって、歌によるミサが成功し、たくさんのお恵みがあつたことを確信しております。

ミサ終了後、別棟に移って懇親会があり、参加した各教会のメンバーの紹介がありました。約30名参加の戸塚教会から始まって、人数の多い順に山手、二俣川、保土ヶ谷、藤が丘、戸部、大船、そして中和田教会と紹介され、その他個人で参加している方もあり、全体で200名近くはおられたのでしょうか。最後にみんなで「ハレルヤ」を大合唱して解散となりました。

「聖歌の集い」に参加できたお恵みを心から感謝しつつ・・・。（磯田 昭代）



臨時信徒大会（6月16日）のご報告

6月16日（日）ミサ後、新集会室にて臨時信徒大会が開催された。（参加者39名。）

初めに上野委員長および財務より甲斐さんから、中和田教会の災害対策について基本的事項（Ⅰ）、支援体制（Ⅱ）、防災用品（Ⅲ）の概略説明があり続いて質疑応答、意見交換が行なわれた。主な内容は以下の通り

- ・災害が起こったらまず個々人が何をすべきか事前の心得が大切。次に中和田教会として広町自治会から求められることはどんなことで教会として何ができるのか検討するためにも自治会と話し合いを持つことが先ではないか。
- ・災害が起こったら広町自治会の指揮下に入ると考えることが前提ではないか。
- ・短期だけの受け入れを考えるのではあまり意味がない。一旦受け入れたからには支援が中期的になることも覚悟して臨む必要がある。また教会への受け入れを継続する場合は4日目以降の支援物資が入手できるような段取りも自治会の方と取り決めておく必要がある。
- ・教会の活動であればカリタスジャパンからの支援が受けられることも考えられる。
- ・防災用品の中にAEDを購入することも考慮に入れてほしい。

討議の結果

（Ⅰ）、（Ⅱ）案を広町自治会に提示し具体的な防災活動を自治会との摺り合わせの上、中和田教会の災害活動について原則を定め覚書をかかわす。⇒承認された。

（Ⅲ）の内容については今後更に必要性の有無について検討していく。



委員会だより

(文中敬称略)

△6月9日(日) 11名出席▽

■神父様の話

・ジャック・ゲルニエ師(ケベック会)
6月26日以降カナダ・ケベック会
の新総長顧問として赴任される。

・2013年度横浜教区召命練成

会：7月29日(月)～8月1日(木)

参加費5千円

場所：静岡県裾野市、聖心会・山

の家 小5～中3対象 申込み締

切り6月23日(日)

・第13回横浜教区高校生大会：

8月15日(木)～18日(日)

参加費1万円

場所：山中湖星美ホーム山中林間寮

申込み締切り7月21日

・聖堂使用のあり方についての案が

あるが審議未了→以後検討

・地区(A&D)の集会在教会で

できないかという提案がある→検討

■スケジュール確認(特記事項のみ)

・7月27日(土) ガーデンパーティ

→決定

(要理のサマーキャンプは別途決める)

・庭そうじについては追って決める

■月修資料(上野)

・「レジュアル聖書ソフト」が発売さ

れた ↓教会で購入して中学生、

要理、勉強会での利用が考えられ

るので購入を検討する。

■各グループからの報告

●財務(甲斐)

・愛の献金会計から特定献金として

「広報の日」に献金4万2千円。

●典礼(大宮(智))

・6月16日(日) ミサ後、聖堂にて

侍者勉強会

(臨時信徒大会は新集会室)

・6月30日(日) ミサ後に典礼ミ-

テイングを開催する(約45分)

・具体的な対象者(典礼奉仕をして

いる方全員)に呼びかけ、課題の

説明(慢性的人材不足等)、典礼

奉仕の説明、体験デモンストレー

ションを行う。

●宣教(石井(洋))

・第5地区サマーキャンプ：

8月23日(金)～25日(日)

・山中湖星美ホームにおいて

要理との合同サマーキャンプは

スケジュールの調整が難しい。

・8月末か9月になってから土曜日

の夜ミサ後に懇親会を予定

・泉区民クリスマス2013

・第一回実行委員会 6月28日(金)

宮ノ台幼稚園にて。

●要理(裕)

・初聖体では皆様にお世話になりま

した。

●建物/営繕(福島)

・横浜教区より教会建物・修繕計画に

ついてアンケートを依頼されたの

で6月30日(日)までに提出する

●福祉(中島)

・来年度はバザー収益の支援先は委

員会で見直してほしい

→了承された。

・教会報を送る活動の中で実際に9

軒訪問して手渡したりポストに入
れている。他にも教会に来ていな
い方の情報を集め訪問を増やして
いきたい。実際にお会いしてお話
したり、ポストに入れておくだけ
でも喜ばれていると思う。

●行事(中村)

・7月7日(日) 第一回バザーの打

ち合わせ(場所：新集会室)

・ミサ終了後、行事委員でとりまと

めた案を具体的に検討していく。

・手作り奉仕日の参加者が少ないの

で個別にお願いすることもある。

●総務(岩瀬)

・ゲルニエ神父様送別について

・中和田教会からは上野委員長が磯

子教会に挨拶に出向く

●広報(今井)

・原稿依頼

■その他討議事項(上野)

・6月29日(土) 講演会の対応、役

割分担

・地区(A&D)ごとの集会在でき

ないかという提案があったが藤沢

のような大きい教会では必要かも

しれないが中和田教会での必要性

があるかという疑問だ。

■臨時信徒大会(上野、甲斐)

・6月16日(日) ミサ後 新集会室

・防災用品について概算説明

・防災対策の概要説明、信徒指定要

員のお願い、予算承認を得ること

を目的とする。

以上

次回委員会 7月14日(日)

